

## 令和6年度決算について（確報）

### (1) 令和6年度決算の概況

#### 【収益的収支】

3病院合計で15億7百万円の純損失を計上。

(主な要因は人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰・人件費高騰による委託費の増等による医業費用の増)

<3病院の状況>

・中央病院 → 純損失を計上 14億56百万円

R5 : 4百万円 → R6 : △14億56百万円 (前年度比△14億60百万円)

(人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増、物価高騰・人件費高騰による委託費の増等による医業費用の増)

・こころの医療センター → 純損失を計上 1億15百万円

(人事委員会勧告を踏まえた給与改定に伴う給与費の増等による医業費用の増)

R5 : △1億1百万円 → R6 : △1億15百万円 (前年度比△14百万円)

・こども病院 → 純利益を計上 64百万円

R5 : △2億38百万円 → R6 : 64百万円 (前年度比+3億2百万円)

(入院患者の増等による医業収益の増)

### (2) 一般会計繰入金

退職給与金に要する経費に係る繰入等の増により、前年度比4億96百万円増額し、総額56億30百万円

【参考1】収支状況（前年度比較）

(単位：百万円)

	中央病院		こころの 医療センター		こども病院			3病院合計	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R6 (参考)※2	R5	R6
(1) 収益的収支	4	△1,456	△101	△115	△238	64	64	△335	△1,507
収益的収入	19,076	19,273	3,750	3,965	1,342	1,462	6,383	24,168	24,700
医業収益	15,910	16,203	2,811	2,899	42	57	4,909	18,763	19,159
病床確保 補助金	183	-	30	-	79	-	-	292	-
収益的支出	19,072	20,729	3,851	4,080	1,580	1,398	6,319	24,503	26,207
医業費用	18,157	19,764	3,698	3,894	1,506	1,329	6,250	23,361	24,987
(2) 資本的収支	△616	△588	△97	△101	△180	△172	△172	△893	△861
(3) 資金収支(※1)	△482	△1,640	△75	△120	△296	△48	△48	△853	△1,808

※1：非資金（減価償却費や引当金等の実際の資金の増減を伴わないもの）を除く収益的収支と資本的収支を連結したキャッシュベースでの収支。

※2：病院全体の状況を表すため、県及び指定管理者の数値を合算したもの。

【参考2】繰入金（前年度比較）

(単位：百万円)

	中央病院		こころの 医療センター		こども病院		本庁		合計	
	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6
医療分(※3)	2,314	2,522	1,043	1,263	1,189	1,306	28	5	4,574	5,096
教育・研修事業分(※4)	422	396	71	71	67	67	-	-	560	534
合 計	2,736	2,918	1,114	1,334	1,256	1,373	28	5	5,134	5,630
増 減		182		220		117		△23		496

※3：救急医療、精神、小児など政策医療の提供に要する経費、建物等の償還金のうち国の繰出基準に該当する経費、病院局設置前の一般会計在職期間等に係る退職給与金などに対する繰入金。

※4：研修医の指導医人件費など、医療人材の教育や研修に要する経費に対する繰入金。